

10：30－10：45	受付	
	A会場（教室：1406）	B会場（教室：1408）
	座長：広瀬 栄吾（積水化学工業）	座長：稲葉 太一（元神戸大学）
10：45－11：10	【一般A1】ダイナミックロバストマネジメント(Dynamic robust management (DRM))の研究(第9報) ーTQM/ISOの活用による組織文化の促進と顧客価値の向上を図るマネジメントシステムー ○金子浩一（金子技術士事務所）、中島健一（早稲田大学）、榑秀之（関西福祉科学大学）	【一般B1】不良率管理図に対する複数変化点検出法の性能比較 ○岡野一翔太（早稲田大学）、竹本康彦（早稲田大学）
11：10－11：35	【一般A2】組織の品質風土・文化の醸成に向けた品質マインドの定量化に関する取組み ○木村哲夫（パナソニックオペレーショナルエクセレンス）、高見茂成（パナソニック エレクトリックワークス創研）、仲原大介（パナソニックHVAC&CC）	【一般B2】品質損失に基づく抜取検査へのSkip-lot方式の導入 ○西口凌司（早稲田大学）、竹本康彦（早稲田大学）
11：35－12：00	【一般A3】論理的議論における記述形式の検討 ー能動態（主語明示）と受動態・自動詞が因果特定・責任所在および事実認定に与える影響ー ○飯田修平（練馬総合病院）、小谷野圭子（練馬総合病院）	【一般B3】二段階設計の実施が可能か不可能かの判定とその後の頑健設計 ○高橋武則（統計数理研究所）
昼休憩		
	A会場（教室：1406）	B会場（教室：1408）
	座長：猪原 正守（大阪電気通信大学）	座長：泉井 一浩（京都大学）
13：00－13：25	【一般A4】質創造からみた不確実性下における問題解決行動モデルの一考察 ー青果卸売市場流通企業の現場を通してー ○大原広記（兵庫県立大学）	【一般B4】JIS Z 9002-1956：計数規準型一回抜取検査（不良個数の場合）（抜取検査 その2）に従う サンプル数設計における実務上の課題 ○杉本忠則（日本光電工業）、榑秀之（関西福祉科学大学）
13：25－13：50	【一般A5】タートル図を活用したサービスの標準化の事例報告・第二報 ○奥野利明（奥野技術士事務所）	【一般B5】計数規準型抜取検査の実装 ○稲葉太一（元神戸大学人間発達環境学研究科）、清水貴宏（パナソニックエナジー）
13：50－14：15	【一般A6】現場力ICOモデルのInputはいかに選ばれるか ーーこども食堂事例にみる組織アイデンティティの役割ー ○王地裕介（大阪大谷大学）	【一般B6】Kullback-Leibler情報量に基づくProfile Monitoring手法の提案 ○木田悠仁（早稲田大学）、竹本康彦（早稲田大学）
休憩		
	座長：小澤 哲郎（パナソニックオペレーショナルエクセレンス）	座長：榑 秀之（関西福祉科学大学）
14：30－14：55	【一般A7】LLMとDEMATEL法を用いたサプライヤ育成支援フレームワークの構築 ー品質監査に基づく組織課題抽出システムー ○吉川豊次（パナソニック エレクトリックワークス）、村上啓介（関西大学）、荒木孝治（関西大学）、泉井一浩（京都大学）	【特別企画1】質問紙を用いた品質不正リスクの評価事例と防止策への適用可能性 ○石竹美帆（住化分析センター）、呂曉丹
14：55－15：20	【一般A8】工程内検査における判断・判定の分解とAI適用の再解釈 ○高田 和宜（三菱自動車工業）	【特別企画2】ソフトウェア品質管理における静的解析と生成AIの役割分担によるコードレビュー改善 ○清水 誠介（NTTデータグループ）
15：20－15：45	【一般A9】品質管理と品質保証におけるAIの価値と限界 ○猪原正守（大阪電気通信大学）	
	教室：1405	
16：00－17：00	特別講演：「工程能力指数の理論と実際、そして起源」 早稲田大学 名誉教授 永田 靖 氏	
	教室：1405	
17：00－17：30	表彰式・閉会挨拶	